

秋

丙

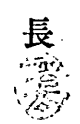
接	昭和十三年五月七日	決	昭和十三年五月七日
受	昭和十三年五月七日	裁	昭和十三年五月七日
起	昭和十三年五月七日	行	昭和十三年五月七日
案	昭和十三年五月七日	完	昭和十三年五月七日
施	昭和十三年五月七日	結	昭和十三年五月七日
行	昭和十三年五月七日	合	昭和十三年五月七日
完	昭和十三年五月七日	校	昭和十三年五月七日
結	昭和十三年五月七日	送	昭和十三年五月七日
合	昭和十三年五月七日	發	昭和十三年五月七日
校	昭和十三年五月七日	日	昭和十三年五月七日
送	昭和十三年五月七日		
發	昭和十三年五月七日		
日	昭和十三年五月七日		

殖産第 号 外 號

殖産局 長



理財課 長



主任

安本

新 秋 書 課 長 宛

殖産局長

東洋拓殖株式会社理事任命ノ件

石 務 官

研-0563

0232



東洋文庫蔵書印

天保十一年

中

石

延

享

文

正

十

研-0563

0233

首題ニ関シ東洋拓殖株式会社総裁ヲ
 別紙一通申請有之本日開催ノ同社臨時
 株主總會ニ於テ今般増員セラルヘキ業務分
 掌理事一名又新設セラルヘキ業務參與理事
 三名ノ候補者トシテ別紙記載ノ通選考セ
 らルル付右ノ内第一候補者ヲ夫々理事ノ
 任命相成度取ノ處通出ト認メラルル付

(起案用紙三號ノ二)(明昇舎納)

(日本標準規格 B. 5)

申請ノ通宛令方可然取計相成ニ及

別紙添附ヲ要ス

研-0563

0234

本人第 號

昭和十三年五月七日



東洋拓殖株式會社
總裁 安川 雄之助

拓務大臣 大谷 尊由 殿

理事候補者具申ノ件

弊社業務ニ參與スル理事三名及ビ新ニ増員ノ常勤理事一名ノ候補者ニ
關シテハ本日開催ノ臨時株主總會ニ付議シ株主中ヨリ選舉ノ結果左記
ノ通り當選致候間第一候補者四名ヲ御任命相成様致度此段具申仕候也
記

(常勤理事)

第一候補者



東洋拓殖株式會社

東京市牛込區加賀町二ノ二

齋 藤 力

第二候補者

廣島縣佐伯郡大竹町大字大竹六九二番屋敷
田 淵 勳

(參與理事)

第一候補者

福岡縣戸畑市大字中原一〇七一

松 本 健次郎

兵庫縣武庫郡住吉村字觀音林一八七五ノ三八

八 代 則 彦

岡山縣和氣郡英保村大字岩崎

明 石 照 男

第二候補者

東京市本郷區上富士前町一一一

松江春次

京都府久世郡淀町字下津

片山義勝

高知縣安藝郡室戸岬町五八三番屋敷

山地佐太郎



東洋拓殖株式會社

研-0563

0236



東洋拓殖株式會社

							舊	株	持 株
							新	式	
							計	數	
							氏	名	
五 〇									
	五 〇	四 〇	一 〇	五 〇	五 〇	五 〇			
五 〇	五 〇	四 〇	一 〇	五 〇	五 〇	五 〇			
田 淵 勳	松 江 春 次	片 山 義 勝	山 地 土 佐 太 郎	松 本 健 次 郎	明 石 照 男	八 代 則 彦	齋 藤 力		

研-0563

0237

昭和 四月 一日	昭和 三月 一日	昭和 二月 一日	昭和 一月 一日	昭和 十二月 一日	昭和 十一月 一日	昭和 十月 一日	昭和 九月 一日	昭和 八月 一日	昭和 七月 一日	昭和 六月 一日	昭和 五月 一日	昭和 四月 一日	昭和 三月 一日	昭和 二月 一日	昭和 一月 一日	大正 七月 一日	大正 一月 一日	
住友炭礦株式會社監査役ニ就任ス(但昭和拾貳年)	辭)	大阪行在所ニ於テ御食被仰付(但病氣ノ爲メ拜	御臨幸ノ砌列立拜謁ヲ賜ル	陛下大阪ニ行幸遊ハサレ住友伸銅鋼管株式會社ニ	月貳拾貳日任期滿了ニ付辭任)	大阪商工會議所議員ニ選任セラル(但昭和八年參	住友生命保險株式會社取締役ニ就任ス	從六位ニ敘セラル	監査役ニ就任ス	住友伸銅鋼管株式會社(現住友金屬工業株式會社)	就任ス							
東洋拓殖株式會社																		
六月貳拾壹日住友別子鑛山株式會社ト合併ノ上社	名ヲ住友鑛業株式會社ト變更)	住友合資會社理事ニ就任ス(但昭和拾貳年貳月貳	拾八日同社解散ス)	株式會社住友銀行取締役會長ニ就任ス	大阪北港株式會社取締役ニ就任ス	株式會社住友肥料製造所(現住友化學工業株式會	社)監査役ニ就任ス	住友別子鑛山株式會社(現住友鑛業株式會社)監	査役ニ就任ス	內閣臨時產業審議會委員ニ命セラル(但昭和拾年	拾貳月貳拾八日同審議會廢止セラル)							

研-0563

0240

昭和 一二年 八月一日	昭和 一二年 七月一日	昭和 一二年 六月一日	昭和 一二年 五月一日	昭和 一二年 四月一日	昭和 一二年 三月一日	昭和 一二年 二月一日	昭和 一二年 一月一日	昭和 一二年 十二月一日	昭和 一二年 十一月一日	昭和 一二年 十月一日	昭和 一二年 九月一日	昭和 一二年 八月一日	昭和 一二年 七月一日	昭和 一二年 六月一日	昭和 一二年 五月一日	昭和 一二年 四月一日	昭和 一二年 三月一日	昭和 一二年 二月一日	昭和 一二年 一月一日			
特別金融制度調査會委員ヲ囑託セラルル(但昭和拾	壹年拾壹月貳拾七日同調査會廢止セラルル)	日本銀行參與ヲ命セラルル(但昭和拾貳年參月貳拾	壹日同參與會廢止セラルル)	陛下陸軍特別大演習御統監ノ爲メ大阪へ御臨幸ノ	砌大阪行在所ニ於テ單獨拜謁仰付ケラレ當地方金	融界ノ情勢ニ付御下問ニ奉答且御食ノ光榮ニ浴	ス	布哇住友銀行社長取締役ニ就任ス	大阪商工會議所顧問ニ就任ス	東北興業株式會社設立委員ヲ命セラルル(但昭和拾	壹年拾月八日被免)	壹年拾月八日被免)	臺灣拓殖株式會社設立委員ヲ命セラルル(但昭和拾	壹年拾壹月貳拾八日被免)	昭和拾壹年拾貳月參日金融評議會委員ヲ囑託セラ	ル	理化學興業株式會社相談役ニ就任ス	株式會社住友本社取締役理事ニ就任ス	財團法人實業教育振興中央會評議員ヲ委囑セラル	日本銀行參與理事ヲ命セラル	株式會社住友本社取締役理事ヲ辭任ス	株式會社住友銀行代表取締役(專務)ヲ辭任ス

東洋拓殖株式會社

研-0563

0241

位 動 爵	正六位勳四等	府縣	籍 族	名 氏	松本健次郎					
學 位										
戶主又ハ 戶主トノ關係				明治參年拾月四日生						
原籍地	福岡縣戸畑市大字中原千七拾壹番地									
現住所										
年 月 日	學 歷 任 免 及 其 他 事 項									
明治二八年 五月	參拾參年四月迄養父松本潛經營ノ高雄炭礦伊岐須炭礦ヲ監理シ五月製鐵所ニ讓渡ス									
一月 三月	門司石炭商同業組合副組長就任、全參拾七年拾貳月辭任									
三月 三月	實父安川敬一郎經營ノ赤池炭礦明治炭礦ノ事業ヲ監督ス									
四月 三月	東洋拓殖株式會社									
一月 三月						福岡縣田川郡上野村赤池炭礦ニ赤池礦山學校ヲ開設シ中等學校卒業程度以上ノ者ヲ收容教育ス				
二月 三月						都合ニ依リ閉校ス				
一月 三月						大正拾四年四月迄株式會社若松貯蓄銀行取締役				
七月 四月						就任				
七月 四月						實父安川敬一郎ト共ニ高等技術者養成ノ目的ヲ以テ共同出捐シ福岡縣戸畑市ニ財團法人私立明治治專門學校ヲ設立シ探礦、冶金、機械、電氣、應用化學ノ五科ヲ設ケ全四拾貳年四月開校、				
三月 三月						全校土地建物及基本金ノ總テヲ政府ニ寄附ス				
三月 三月						實父安川敬一郎ト共ニ明治鑛業株式合資會社ヲ				
一月 四月						設立シ副社長ニ大正七年四月社長ニ就任ス				
月 年										

研-0563

0245

四月	一月	八月	一月	八月	一月	二月	九月	四月	大正	八月	一月	八月	一月	二月	一月	九月	大正	八月	一月					
日年	日年	日年	日年	日年	日年	日年	日年	日年	日年	日年	日年	日年	日年	日年	日年	日年	日年	日年	日年					
三井信託株式會社取締役ニ 就任今日ニ至ル	門司俱樂部會長ニ就任今日ニ至ル	會長ニ就任今日ニ至ル	石炭鑛業聯合會副會長ニ 擧ケラレ昭和八年四月	明治專門學校商議員ヲ被命今日ニ至ル	朝	實業團員トシテ歐米各國ヲ 視察全拾壹年四月歸	至ル	財團法人理化學研究所評議員ニ 擧ケラレ今日ニ	織變更ス	明治鑛業株式會社ヲ明治鑛業株式會社ニ組織	拾壹年協定ニヨリ合辨ヲ脱退ス	東洋拓殖株式會社	大密溝煤礦有限公司ヲ組織シ 取締役ニ就任大正	安川敬一郎ト共ニ奉天錦西縣内ニ 日支合辨錦西	渡ス	處昭和拾貳年貳月拾四日滿洲炭礦株式會社ニ讓	ニ個人名義ヲ以テ合併經營ノ許可ヲ得稼行中ノ	全九年五月ノ間ニ於テ支那西安炭田内ノ三鑛區ニ	株式會社幸袋工作所取締役就任今日ニ至ル	日ニ至ル	黑崎鑛業株式會社ヲ組織シ取締役社長ニ就任今	財政經濟委員被仰付米國ニ被派遣	ニ至ル	明治紡績合資會社ヲ組織シ代表社員ニ就任今日

研-0563

0246

五月	月	二月	月	一月	月	月	月	一月	一月	昭和	五月	四月	二月	六月	昭	二月	四月						
日	年	日	年	日	年	日	年	日	年	日	年	日	年	日	年	日	年						
鐵道運賃審議會委員被仰付今日ニ至ル		日本團體生命保險株式會社取締役就任今日ニ至ル	任全時ニ同社取締役會長ニ就任今日ニ至ル	昭和石炭株式會社社長ニ就任シ全拾貳年六月辭	勞働保險調查會臨時委員被仰付今日ニ至ル	福岡縣都市計畫福岡地方委員ヲ被命今日ニ至ル	貳年五月明治鑛業株式會社ニ合併ス	平山鑛業株式會社ヲ組織シ相談役ニ就任昭和拾	月辭任	帝國火災保險株式會社取締役ニ就任全拾壹年參	ニ就任今日ニ至ル	明治鑛業株式會社社長ヲ辭任全時ニ全社相談役	日本工政會評議員ニ舉ケラレ今日ニ至ル	被敍正六位	留萌鐵道株式會社取締役社長ニ就任今日ニ至ル	及フ	財團法人朝鮮鐵道協會評議員ニ舉ケラレ今日ニ	日本鑛山協會理事ニ舉ケラレ全八年四月辭任	和九年五月辭任	社団法人日本放送協會九州支部理事ニ選ハル昭	日ニ至ル	嘉穗鑛業株式會社ヲ組織シ取締役會長ニ就任今	日本鑛業會評議員ニ就任今日ニ至ル

東洋拓殖株式會社

研-0563

0247

月	月	月	月	昭和	昭和	大正	明治	月	九月	五月	昭和	四月	二月	二月	六月	九月	月	月	月	月	四月	一月	
日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	
年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	
同	義捐救済等ノ寄附ニ對シ金益其他ヲ受クル事數	以テ表彰セラル	開發 我國産業及貿易上貢獻アリタリトノ旨ヲ	日本産業協會ヨリ多年實業ニ從ヒ刻苦精勵斯道關係	リ全年拾月紺綬褒章ヲ下賜セラレ、全會評議員	恩賜財團濟生會ニ對シ金五萬圓ノ寄附行爲ニヨ	教育事業貢獻ニヨリ被敘勳四等被授瑞寶章	賞 罰	帝國燃料興業株式會社設立委員被仰付	臨時物價對策委員會ヲ被命今日ニ至ル	任今日ニ至ル	義肢研究所理事ニ任セラレ全月拾日理事長ニ就	規格審議會委員ヲ被仰付	東京商工會議所議員ニ就任今日ニ至ル	九州水力電氣株式會社社長ニ就任今日ニ至ル	内閣調査局専門委員被仰付	ル	福岡縣海外移住組合理事長ニ舉ケラレ今日ニ至	海外移住組合會理事ニ舉ケラレ今日ニ至ル	財團法人協調會評議員ニ舉ケラレ今日ニ至ル	日本學術振興會評議員ニ舉ケラレ今日ニ至ル	日本製鐵株式會社取締役ニ就任今日ニ至ル	鑛山懇話會常務委員ニ舉ケラレ今日ニ至ル

東洋拓殖株式會社

研-0563

0248

月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	大正 二 三	
日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	
年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	
																					朝鮮ニ於ケル農事開發ノ功績ニヨリ表彰セラレ	
																						純金置時計ヲ賜ラル

東洋拓殖株式會社

研-0563

0249

昭和 二月 一日	昭和 一月 一日	昭和 五月 一日	昭和 二月 一日	昭和 三月 一日	昭和 四月 一日	昭和 五月 一日	昭和 六月 一日	昭和 七月 一日	昭和 八月 一日	昭和 九月 一日	昭和 十月 一日	昭和 十一月 一日	昭和 十二月 一日	昭和 一月 一日	昭和 二月 一日	昭和 三月 一日	昭和 四月 一日	昭和 五月 一日	昭和 六月 一日	昭和 七月 一日	昭和 八月 一日	昭和 九月 一日	昭和 十月 一日	昭和 十一月 一日	昭和 十二月 一日
神戸商業會議所議員ニ當選シ一期間（四ケ年）就任ス																									
農商務省馬政委員會委員ヲ囑託セラル																									
ボルネオ護謨株式會社取締役ニ就任引續キ現在ニ至ル																									
聖上陛下御大典ニ際シ特別褒賞條例ニ依リ賞勳局ヨリ多年公衆ノ利益ヲ興セン廉ヲ以テ銀盃ヲ下賜セラル																									
拓務省南洋群島開發調查委員會委員トナル																									
始政四十周年記念臺灣博覽會顧問トナル																									
臺灣總督府熱帶產業調查會委員トナル																									
南方開發株式會社々長ニ當選就任ス																									
東洋拓殖株式會社																									
昭南鑛業株式會社取締役ニ當選就任ス																									
鮎川捕鯨株式會社々長ニ當選就任ス																									
極洋捕鯨株式會社々長ニ當選就任ス																									
共立水産工業株式會社監査役ニ當選就任ス																									
北洋捕鯨株式會社監査役ニ當選就任ス																									
現在關係事項ノ主ナルモノ																									
スマトラ拓殖株式會社社長																									
極洋捕鯨株式會社社長																									
山地汽船株式會社社長																									
南方開發株式會社社長																									
鮎川捕鯨株式會社社長																									
ボルネオ護謨株式會社取締役																									

研-0563

0251

位 動 符	正八位	府 縣	籍 族	平民	名 氏	田 淵	勤
學 位	只一郎 弟				田 淵		
戶主又ハ 戸主トノ關係	廣島縣佐伯郡大竹町大字大竹六百九十二番屋敷	生 月日	明治二十一年二月二十五日生				
原籍地							
現住所							
年 月 日	學 歷 任 免 及 其 他 事 項						
明治 三月 一日	山口縣立岩國中學校へ入學						學校官署會社其他
三月 三日	同校卒業						
四月 一八日	長崎高等商業學校へ入學						
三月 二十九日	同校卒業						
六月 十日	見習ヲ命ス						東洋拓殖株式會社
月 日	月額手當金參拾圓給與						
明治 四月 二十日	金融部勤務ヲ命ス						東洋拓殖株式會社
一月 一日	陸軍一年志願兵トシテ入營						岡山歩兵 第五十四聯隊
六月 一日	陸軍歩兵上等兵ヲ命ス						
大正 元年 八月 一日	主計生ヲ命ス						
一月 三十日	陸軍三等計手ノ階級ニ進ム						
二月 二十八日	任陸軍二等計手						
三月 一日	任陸軍一等計手						
五月 二十九日	陸軍豫備役見習主計ヲ命ス						
一月 四日	召集解除						
二月 四日	書記ヲ命ス						東洋拓殖株式會社
月 日	月俸金貳拾圓給與						
月 日	金融部勤務ヲ命ス						

東洋拓殖株式會社

研-0563

0253

九月 二二日	四月 一日	二月 二二日	月 日	月 日	七月 二二日	四月 一日	月 日	月 日	四月 一日	一月 一日	大正 七年 一月 十五日	月 日	二月 十五日	三月 二二日	一月 一日	五月 一日	月 日	一月 一日	二月 二五日	月 日	二月 二五日	五月 二五日	三月 八日	
大連支店長ヲ命ス	年俸金貳千圓給與	京城支店金融係長ヲ免ス	職務手當月額金參拾圓給與	京城支店副支配人ヲ命ス	京城支店金融係長ヲ命ス	年俸金千八百圓給與	職務手當月額金貳拾圓給與	大連支店金融係長ヲ命ス	「職制改正」	年俸金千六百圓給與 (給與規程改正)	年俸金七百圓給與	大連支店勤務ヲ命ス	年俸金六百圓給與	參事ヲ命ス	月俸金四拾五圓給與	大連支店勤務	月俸金參拾五圓給與	(給與規程改正)	月俸金參拾圓並ニ月額手當金拾六圓給與	月俸金貳拾參圓給與	章授與	大正四年勅令第百五十四號ノ旨ニ依リ大禮記念	敘正八位	任陸軍三等主計
																					東洋拓殖株式會社			

東洋拓殖株式會社

研-0563

0254

五月 二一日	四月 一日	八月 二一日	二月 二八日	五月 二六日	六月 三〇日	二月 二三日	四月 二一日	月 日	三月 二七日	月 日	昭和 二年 一月 二〇日	昭和 二年 一月 一〇日	二月 一日	月 日	二月 一日	十月 一日	月 日	月 日	月 日	三月 二〇日	三月 六日	月 日	月 日
月俸金貳百五拾圓給與	監査課長ヲ命ス	朝鮮業務部金融課長ヲ命ス 「職制改正」	金融制度準備調査委員ヲ囑託ス	用濟ニ付囑託ヲ解ク (南米ニ於ケル在留邦人)	月俸金貳百參拾圓給與	朝鮮業務部事業主任兼務ヲ免ス	南亞米利加出張ノ序ヲ以テ歐米視察ヲ命ス	手當トシテ一時金壹萬圓支給	南米ニ於ケル在留邦人金融調査ヲ囑託ス	職務手當月額金五拾圓給與	朝鮮業務部事業主任兼務ヲ命ス	朝鮮業務部金融主任ヲ命ス	月俸金貳百拾五圓給與	職務手當月額金四拾圓給與	貸付課長ヲ命ス	月俸金百九拾圓給與	職務手當月額參拾圓給與	金融部貸付係主任ヲ命ス	年俸ノ月割額ヲ給與	社員ヲ命ス 「職制改正」	本店勤務ヲ命ス	職務手當月額五拾圓給與	大連支店支配人ヲ命ス
		東洋拓殖株式會社	朝鮮總督府	外務省			東洋拓殖株式會社		外務省														

東洋拓殖株式會社

研-0563

0255

昭和七年 十月三日	朝鮮米穀倉庫株式會社監査役就任	朝鮮米穀倉庫株式會社
昭和八年 一月十六日	朝鮮米穀倉庫株式會社監査役就任	朝鮮米穀倉庫株式會社
昭和九年 一月一日	朝鮮米穀倉庫株式會社監査役就任	朝鮮米穀倉庫株式會社
昭和九年 四月二十四日	西鮮合同電氣株式會社監査役就任	西鮮合同電氣株式會社
昭和九年 一月二十日	米穀生産費調査會委員ヲ囑託ス	内閣
昭和九年 八月十八日	朝鮮電氣興業株式會社監査役就任	朝鮮電氣興業株式會社
昭和九年 五月二十七日	朝鮮金融組合設立委員就任	朝鮮金融組合
昭和九年 三月四日	東拓鑛業株式會社監査役就任	東拓鑛業株式會社
昭和九年 一月一日	朝鮮癩病豫防協會評議員就任	朝鮮癩病豫防協會
昭和九年 一月十六日	朝鮮農會顧問就任	朝鮮農會
昭和九年 一月一日	臨時朝鮮米穀調査委員會委員ヲ囑託ス	朝鮮總督府
昭和七年 十月三日	朝鮮米穀倉庫株式會社監査役就任	朝鮮米穀倉庫株式會社
昭和七年 五月十六日	給一級俸	東洋拓殖株式會社
昭和七年 六月七日	山東鑛業株式會社監査役辭任	山東鑛業株式會社
昭和七年 十月七日	朝鮮都市經營株式會社監査役就任	朝鮮都市經營株式會社
昭和七年 六月三十日	滿蒙毛織株式會社取締役就任	滿蒙毛織株式會社
昭和七年 六月二十五日	山東鑛業株式會社監査役就任	山東鑛業株式會社
昭和七年 月一日	監査課長事務取扱ヲ命ス	東洋拓殖株式會社
昭和七年 月一日	給二級俸	東洋拓殖株式會社
昭和七年 月一日	東洋拓殖株式會社理事ヲ命ス	拓務省
昭和七年 五月二十三日	依願免社員	東洋拓殖株式會社
昭和七年 月一日	事候補者ニ當選	東洋拓殖株式會社
昭和七年 月一日	臨時株主總會ノ決議ニ依リ東洋拓殖株式會社理	東洋拓殖株式會社

東洋拓殖株式會社

研-0563

0256

位 動 爵	府 縣	籍 族	名 氏	月 生 日 年	原 籍 地	現 住 所	年 月 日	明 治 三 七 年 七 月 二 日	七 月 一 日	月 日	十 月 日	一 月 二 日	一 月 二 日	明 治 三 八 年 一 二 月 二 日
	京 都 府	士 族	片 山 義 勝	明 治 十 年 四 月 三 日 生	京 都 府 久 世 郡 淀 町 字 下 津	東 京 市 麻 布 區 霞 町 三 番 地	學 歷 任 免 及 其 他 事 項	東 京 帝 國 大 學 法 科 大 學 卒 業	農 商 務 省 商 品 陳 列 館 調 查 事 項 ヲ 囑 託 シ 手 當 ト シ	テ 一 ヶ 月 金 四 拾 圓 給 與 ス	任 農 商 務 省 屬	文 官 高 等 試 驗 合 格	任 農 商 務 大 臣 秘 書 官	兼 任 農 商 務 省 參 事 官
							學 校 官 署 會 社 其 他							內 閣
														兼 任 農 商 務 省 參 事 官
														日 本 大 博 覽 會 理 事 官 被 仰 付
														兼 農 商 務 省 參 事 官 如 故
														日 英 博 覽 會 事 務 官 被 仰 付
														生 產 調 查 會 幹 事 被 仰 付
														免 本 官 專 任 農 商 務 省 參 事 官
														生 產 調 查 會 幹 事 被 免
														日 本 大 博 覽 會 理 事 官 被 免
														任 農 商 務 省 記 官
														兼 任 臨 時 博 覽 會 事 務 官
														兼 任 農 商 務 省 參 事 官
														任 戰 時 保 險 局 長

東洋拓殖株式會社

研-0563

0258

位 勤 爵	從六位	籍 族 府縣	東京府 平民	名 氏	松 江 春 次
學 位				生 年 月 日	明治九年一月十五日生
戶主又ハ 戸主トノ關係					
原籍地	東京市本郷區上富士前町一―一番地				
現住所	南洋サイパン島チャランカノア				
年月日	學 歷 任 免 及 其 他 事 項				學校官署會社其他
明治三二年 七月二〇日	東京高等工業學校卒業				
明治三六年 九月二五日	大日本製糖株式會社入社大阪工場勤務				農商務省
明治三八年 六月二〇日	海外實業練習生ヲ命セラル				
明治三九年 七月二五日	大日本製糖株式會社ヨリ海外遊學ヲ命セラル(海外實業練習生ノ儘)				
明治三八年 六月二〇日	アメリカ合衆國ニ遊學				
明治三九年 八月	研究ヲ遂ク(一ケ年)				
明治三九年 二月三〇日	米國各製糖地ヲ見學一ケ年後歐州ニ渡ル				
明治三九年 二月三〇日	歐米各國ヲ見學歸國ス				
明治三九年 二月一〇日	大日本製糖株式會社大阪工場工務長就任				
明治三九年 四月	日本最初ノ角砂糖ノ製造ヲ開始シ輸入防止ヲ計ル				
明治三九年 七月一五日	大日本製糖株式會社辭任				
大正四年 五月一〇日	斗六製糖株式會社專務取締役辭任				
大正四年 五月一〇日	斗六製糖株式會社創立シ專務取締役就任				
大正四年 十月三〇日	新高製糖株式會社取締役就任大阪工場建設精製				

東洋拓殖株式會社

研-0563

0250

昭和 六月 二七日	昭 和 一 年 一 月 二 七 日	總裁伏見宮殿下ヨリ海外事業ノ功ニ依リ表彰セラル	大日本産業協會
一月 二〇日	一 月 二 〇 日	社団法人南洋栽培協會理事就任	
七月 一日	七 月 一 日	南洋開拓ノ功ニ依リ銀盃一組ヲ受ク	
十月 一日	十 月 一 日	東京高等拓殖學校顧問就任	
二月 二八日	二 月 二 八 日	總裁梨本宮殿下ヨリ海外ニ於ケル農業ノ功績ニ依リ表彰セラル	大日本農會
五月 二六日	五 月 二 六 日	株式會社藏前工業館取締役就任	
七月 五日	七 月 五 日	帝國水難救濟會ヨリ一等有功章ヲ受ク	帝國水難救濟會
十月 二日	十 月 二 日	南洋ニ於ケル海軍大演習ニ關シ軍令部總長伏見宮殿下ヨリ銀盃ヲ賜ル	海軍軍令部
二月 三日	二 月 三 日	日本赤十字社ヨリ有功章ヲ受ク	日本赤十字社
四月 三日	四 月 三 日	南洋興發株式會社取締役社長就任	
九月 九日	九 月 九 日	拓務懇談會委員ヲ依囑セラル	拓務省
一月 三日	一 月 三 日	敘從六位(御大典ニ際シ)	宮内省
昭和 二年 四月 十五日	昭 和 二 年 四 月 一 五 日	財團法人手島工業教育資金團理事就任	
一月 一日	一 月 一 日	南洋興發株式會社事務取締役就任	
一月 一日	一 月 一 日	南洋興發株式會社創立ニ參與	
十月 三日	十 月 三 日	新高製糖株式會社常務取締役辭任	
月	月	取締役ニ就任臺灣事業一切ノ經營ヲナス	
十月 三日	十 月 三 日	新高製糖株式會社ノ事業ヲ五倍大ニ擴張シ常務	
二月 十五日	二 月 一 五 日	日本製絨株式會社取締役就任	
月	月	後臺灣在勤	
月	月	糖株式會社取締役就任大阪工場建設精製糖部長	

東洋拓殖株式會社

研-0563

0261

五月一七日	五月五日	三月二五日	二月二一日	七月二七日	七月二一日	五月二八日	月	二月二七日	一月二六日	月	昭和十一年一月五日	五月二八日	六月二五日	五月二五日	五月二四日	一月二六日	二月二一日	十月二六日	月	四月二六日	一月二三日	一月一九日	一月二五日	
年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	
日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	
南太平洋貿易株式會社取締役社長就任	東洋ビタミン製造株式會社取締役會長就任	南洋群島産業協會副會長就任	南洋石油株式會社相談役就任	南洋拓殖株式會社設立委員仰付ケラル	日本蘭領印度協會評議員理事就任	日本糖業聯合會監事就任	事功勞章並ニ銀盃一組ヲ受ク	海軍ノ施設ニ協力セル功ニ依リ海軍大臣ヨリ軍	滿洲製糖株式會社取締役就任	人會總裁東伏見宮妃殿下ヨリ銀盃一組ヲ賜ル	南洋家政女學校建設ニ協力セル功ニ依リ愛國婦	南洋協會理事就任	南洋貿易株式會社取締役就任	株式會社藏前工業會館取締役辭任	早山石油株式會社取締役就任	南興水産株式會社ヲ創立シ取締役會長就任	南洋群島開發調査委員會委員ヲ囑託セラル	財團法人松江南洋報公會ヲ設立シ會長就任	臣ヨリ表彰セララル	南洋拓殖練習生ノ施設ニ協力セルニ依リ文部大	社團法人南洋栽培協會常務理事就任	社團法人南洋水産協會監事就任	社團法人海外教育協會監事就任	財團法人海外教育協會監事就任
				拓務省				海軍省			愛國婦人會						拓務省			文部省				

東洋拓殖株式會社

研-0563

0262

昭和十三年七月十九日(水曜日)官報(抄)

從三位勳三等 渡辺 忍

勲依り東洋拓殖株式會社理事ヲ免ス(七月十日拓殖省)

研-0563

0254